



# ゆずりはの森から

第185号  
2019年2月1日発行



NPO法人

ゆずりは学園

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 社会人

12/22 (土)

ゆずりは学園 クリスマス会

## CITY ACE、デンソー、そしてNICEの若者たちと



雨でしたので、USAの踊りは室内になりました。生徒たちとデンソー社員の方たちの踊り、ゲーム。小さな部屋で、50人もいると、なかなか動きは取れません。その間に、コンサート会場は準備が進んでいます。また全国ボランティアの若者たちが、東

デンソー、NICEのみなさんと



京、大阪、茨城、京都、埼玉、そして県内から16名が集まっています。昼ごはんは豚汁、からは豚汁、から揚げが用意されました。作ったくたさるの、スタックフさんです。昼ごはんには、さらに人が増え、約80名。食事の後は、NICEさん、デンソーさんの車の協力で、全員コンサート会場、白谷海浜公園の会議場に移動。会場内の音の大きさに、少し耐え切れない生徒は下の部屋に移動。それでも音楽は十分聞こえます。ヒップホップの軽快で、ダイナミックな音、深い語りが入っている歌詞、い



City Aceの音の世界に包まれて

つの間に、生徒たちとアーティストが一緒にひとつの世界を作っています。最後に、この世界に夢を持って



ケーキ作り 生徒ら夢中  
田原 フリースクールのXマス会  
クリスマスケーキを作る生徒たち。右から田原市立ゆずりは学園で

中日新聞(12月23日)

私たちの音楽の時間を持つことも出来ました。クリスマスプレゼントも持つて、学園にまたもどります。

学園に比べると、テクノロジーゲーム、バスケットとグラウンドは暗くて見えなくなっていました。それでも生徒たちの声が聞こえます。森の散歩も楽しみました。

夕食のカレーライスは、おかわりする生徒が多く、またバイトが終わったと言って、来る生徒もあり、5升炊いたのですが、無くなってしまいました。ウッド、デッキにはイルミネーションが輝いています。8時になり、保護者の方々を迎えが次々と駐車場に

1/13 (日) ゆずりは学園 成人式

## 活躍の報告



風もなく、暖かい日でした。今日はゆずりは学園の成人式です。いつも午後から行います。それぞれの会場から出席した青年達も、午後からなら参加できます。駐車場は、大きく海岸沿いに借りてあります。そこからなので、歩いて一人、また一人と学園に入ってきます。もうすでに先輩が二人。「今日、あの予たちが来るって聞いていたから」と先に学園で待っていてくれました。

「会社が忙しくて、ゆずりはのクリスマス会に来れなかった」と話してくれました。今、猛威を振るっているインフルエンザに職場の人がかかり、トラック16台に積まれてくるたくさんのタイヤを一人でやらなければならなくなると話してくれました。社会に役だっているんだねとうれしくなります。また市内の成人式の様子も教えてくれました。また「こたけの成人式に来たよ」と言う青年。仕事は楽しいよと言います。またひとり、「着物は脱いできちちゃった」と一人

の女の子。「ママさんたちにもよかったけども」と明るい顔で入ってきます。また一人、「今度、料理の作品展をするから、ぜひ来てください」と調理専門学校に進学し、今度卒業する青年。その話の中で「ゆずりはのクリスマス会、来たかったんだけど、すごく迷って、どうしようかとすごく迷って」と言いました。その理由を聞くと、「イタリアへの泊8日の研修旅行とゆずりはのクリスマス会が重なって」とのこと。スタッフも私も迷うことなんかない、当然イタリアを取るべきと答えましたが、「本当に迷った」とのこと。

また一人、紋付袴姿の青年。午前中の式では6人袴の男子がいたよとのこと。小学校から入っていないから、分からない友達もいっぱいいたよと話してくれました。帰りに自販機で何か買っています。それを持って「先生方にお世話になったから」と「ヒューを4本持ってきてくれました。温かい缶により心が温かくなりました」



★ゆずりは成人式 2年ぶりの再会★

た。「せめて成人式くらい出たらこの言葉で、命を絶った青年の事件からゆずりは学園の成人式を行っています。成人式にここに来られないからと昨年度にあいさつに来た青年達。そしてすぐに大学にもどり、卒業試験の勉強をしますと言う青年も土曜日に来てくれました。

社会に出て、それぞれが輝いています。久しぶりにバスケットをやっているのかと一年ぶりのバスケット場からのにぎやかな声。今日が風もなく、暖かな日であったかと思いましたが、「この学校なら、途中で辞めずに最後までめんどう見てくれるから」とひとりのお母さんが言いました。うれしい成人式の言葉でした。

1/15 (水)

## 集中スクーリング



入ってきます。朝から夜まで、多くの若者と生徒が同じ時間を共有しました。この共有がまた宝です。生徒たちが帰った後、NICEさんたちと反省会、生徒たちとのエピソードで貴重な出会い、生徒の変化、成長が分かります。翌日は片づけ。イルミネーションはまた来年まで、倉庫に入ります。静かに今年のクリスマス会が終わりました。

理科・科学と人間生活(右)

社会・地理B(左)

## 募集

NPO法人 ゆずりは学園 会員希望者

- 賛助会員 / 年会費2,000円
- 正会員 / 年会費5,000円
- 寄付 / 自由



三菱東京UFJ銀行(普) 田原支店  
 座名義 / ゆずりは学園 理事 沓名智彦  
 座番号 / 3627714

座名義 / 特定非営利活動法人 ゆずりは学園  
 座番号 / 00870-6-136039

お便りを郵送します。お名前・ご住所をご連絡ください。

自閉症・アスペルガー等の「発達障害」の子を持つ親の会  
**ゆずりはの会 (199回)**

- 日時 / 2月8日(金) PM1:30~3:00
- 場所 / ゆずりは学園
- 200回記念 最終講演 / 3月10日(日) PM1:30~3:00

## ゆずりは学園事務局

〒441-3421 田原市田原町池の原15-3  
 TEL: 0531(22)3515 FAX: 0531(22)7761  
 e-mail: kutsuna\_ike@yahoo.co.jp  
 http://www.yuzuriha-gakuen.com/  
 http://ameblo.jp/yuzurihaschool/  
 http://ameblo.jp/kutsuna-diary/

